

I 一般廃棄物処理事業の概要

1 総括事項

(1) 県内の状況

三重県の令和3年度末の市町数は14市15町、一部事務組合は9事務組合、広域連合は3広域連合です。

令和3年10月1日現在の行政区域内人口は、1,785,633人であり、令和2年度より14,952人の減少となりました。

なお、県内全域が「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第6条に基づく計画処理区域となっています。

区 分	県 計	市 計	町 計
面 積 (k m ²)	5,774.47	4,031.95	1,742.51
世帯数 (世帯)	744,649	658,062	86,587
人 口 (人)	1,785,633	1,563,117	222,516

注1：面積と世帯数は「三重県県勢要覧(令和4年版)」記載数値、人口は一般廃棄物処理事業実態調査集計数値

(2) 一般廃棄物処理事業経費

1) 歳入及び歳出

廃棄物処理事業経費歳入の内訳は、一般財源が29,198,593千円(80.6%)、特定財源が7,017,137千円(19.4%)、合計が36,215,730千円で令和2年度より6.0%の増加となっています。

なお、割合としては、ごみ処理にかかる歳入が全体歳入額の85.1%を占めています。

一方、廃棄物処理事業経費歳出の内訳は、建設・改良費が3,842,710千円(10.6%)、処理及び維持管理費が29,457,787千円(81.4%)、その他2,872,390千円(7.9%)となっています。

建設・改良費の内訳は、ごみ処理施設の建設に係る経費は3,715,716千円、し尿処理施設の建設に係る経費は126,994千円となっており、建設・改良費全体は令和2年度と比較して60.4%増加しています。また、処理及び維持管理費の内訳は、ごみ処理施設に係る経費は24,675,656千円、し尿処理施設に係る経費は4,782,131千円となっており、処理及び維持管理費全体は令和2年度から0.1%増加しています。

注1：比率は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため合計が100%にならないこともある。

【歳入内訳】

(単位：千円)

区 分		ご み	し 尿	計
特定財源	国庫支出金	57,214	36,369	93,583
	都道府県支出金	34,243	6,050	40,293
	地方債	743,900	25,100	769,000
	使用料及び手数料	2,968,119	251,628	3,219,747
	その他	2,850,609	43,905	2,894,514
	小計	6,654,085	363,052	7,017,137
一般財源		24,180,477	5,018,116	29,198,593
合計		30,834,562	5,381,168	36,215,730

注1：二重計上を避けるため、一部事務組合が市町から受け入れる市町分担金は集計に含めていない。

【歳出内訳】

(単位：千円)

区 分			ご み	し 尿	計	
建設・改良費	工事費	収集運搬施設	107,580	0	107,580	
		中間処理施設	2,586,379	43,670	2,630,049	
		最終処分場	984,698	0	984,698	
		その他	6,760	83,324	90,084	
	調査費		30,299	0	30,299	
	小計		3,715,716	126,994	3,842,710	
処理及び維持管理費	人件費	一般職	1,631,256	406,730	2,037,986	
		技能職	収集運搬費	2,126,024	104,390	2,230,414
			中間処理費	691,061	48,533	739,594
			最終処分費	128,129	41,405	169,534
	処理費	収集運搬費	582,183	55,496	637,679	
		中間処理費	2,285,111	1,125,514	3,410,625	
		最終処分費	309,175	91,396	400,571	
	車両等購入費		137,545	0	137,545	
	委託費	収集運搬費	6,677,844	455,869	7,133,713	
		中間処理費	9,481,307	2,304,494	11,785,801	
		最終処分費	397,497	29,876	427,373	
		その他	189,883	114,616	304,499	
	調査研究費		38,641	3,812	42,453	
	小計		24,675,656	4,782,131	29,457,787	
その他		2,443,190	429,200	2,872,390		
合計		30,834,562	5,338,325	36,172,887		

注1：二重計上を避けるため、一部事務組合が市町から受け入れる市町分担金は集計に含めていない。

(3) 廃棄物処理施設

1) ごみ処理施設

ごみ処理施設は、8市3町4事務組合等に18施設設置され、
処理能力は2,151 t / 日です。

施設種別	焼却処理施設			ごみ燃料化 施設	合計
	全連続	准連続	バッチ		
施設数	11	0	5	2	18
処理能力 (t / 日)	1,925	0	185	41	2,151

※ 令和3年度末現在において新設（建設中）、休止、廃止の施設を除く。

2) 粗大ごみ処理施設

粗大ごみ処理施設は、4市1町4事務組合等に10施設設置され、
処理能力は232 t / 日です。

施設種別	破碎施設	圧縮施設	併用施設	計
施設数	7	0	3	10
処理能力 (t / 日)	182	0	50	232

※ 令和3年度末現在において新設（建設中）、休止、廃止の施設を除く。

※ 施設数、処理能力は施設種別ごとに記載し、計は実数の施設数、処理能力を記載。

3) 資源化等を行う施設

資源化等を行う施設は、6市5町5事務組合等に19施設設置され、
処理能力は355 t / 日です。

施設種別	選別	圧縮・梱包	ごみ堆肥化	ごみ飼料化	その他	計
施設数	13	11	0	0	2	19
処理能力 (t / 日)	333	260	0	0	136	355

※ 令和3年度末現在において新設（建設中）、休止、廃止の施設を除く。

※ 施設数、処理能力は施設種別ごとに記載し、計は実数の施設数、処理能力を記載。

4) 最終処分場

最終処分場は、11市6町3事務組合等に25施設設置されており、年間埋立量は21,983m³、全体容量4,819,306m³、残余容量575,667m³です。

施設種別	山間	平地	計
施設数	20	5	25
全体容量(m ³)	4,523,511	295,795	4,819,306
年間埋立量(m ³)	21,040	943	21,983
残余容量(m ³)	517,496	58,171	575,667

※ 令和3年度末現在において新設(建設中)、休止、廃止の施設を除く。

※ 埋立終了施設は含む。

5) し尿処理施設

し尿処理施設は、6市1町7事務組合等に15施設設置されており、処理能力は2,205kℓ/日です。

施設種別	嫌気性	好気性	標準脱窒素	高負荷脱窒素	膜分離	下水投入	計
施設数	0	0	4	10	9	0	15
処理能力(kℓ/日)	0	0	653	1,517	982	0	2,205

※ 令和3年度末現在において新設(建設中)、休止、廃止の施設を除く。

※ 施設数、処理能力は施設種別ごとに記載し、計は実数の施設数、処理能力を記載。

(4) 一般廃棄物処理事業従事職員（自治体）

令和3年度末における一般廃棄物処理事業従事職員は、ごみ処理で846人、し尿処理で112人が従事しており、ごみ処理従事者が88.3%を占めており、ごみ処理従事者のうち、収集運搬職員が41.7%を占めています。

（単位：人）

	一般職		技能職				合計
	事務系	技術系	収集運搬	中間処理	最終処分	その他	
ごみ処理	249	56	353	151	21	16	846
し尿処理	55	15	24	16	0	2	112
合計	304	71	377	167	21	18	958

(5) 一般廃棄物処理業者関係

一般廃棄物処理の委託・許可件数は、ごみ処理の委託業として241件、許可業として1,696件あり、うち、収集運搬に伴う件数が94.0%を占めています。

し尿処理の委託・許可件数は、委託業として40件、許可業として105件あり、ごみ処理と同様、収集運搬が大部分で89.0%を占めています。

また、業者数としては、合計899業者、9,287人の従業員が従事しています。

（単位：件）

	収集運搬		中間処理		最終処分		合計	
	委託業	許可業	委託業	許可業	委託業	許可業	委託業	許可業
ごみ処理	175	1,646	49	45	17	5	241	1,696
し尿処理	28	101	2	4	10	0	40	105
合計	203	1,747	51	49	27	5	281	1,801

	ごみ（し尿兼業を含む）	し尿（ごみ兼業を含む）	業者数の実数の計
業者数（件）	801	115	899

	収集運搬 （他処理を含む）	中間処理 （他処理を含む）	最終処分 （他処理を含む）	従業員数の 実数の計
従業員数（人）	8,420	536	362	9,287

(6) 収集運搬機材

市町・一部事務組合等、委託業者及び許可業者の所有するごみの収集運搬機材の合計台数は、8,860台、積載量は23,869tです。

また、し尿の収集運搬機材の合計台数は710台、積載量は2,985kℓです。

	ごみ収集運搬機材(積載量:t)												
	直営分				委託業者分				許可業者分				合計
	収集車	運搬車		運搬船等の船舶	収集車	運搬車		運搬船等の船舶	収集車	運搬車		運搬船等の船舶	
		収集運搬	中間処理			収集運搬	中間処理			収集運搬	中間処理		
台数	244	68	42	0	588	56	51	5	6,628	1,160	0	18	
積載量	604	112	120	0	1,709	249	357	95	17,392	3,037	0	194	23,869

	し尿収集運搬機材(積載量:kℓ)												
	直営分				委託業者分				許可業者分				合計
	収集車		運搬車	運搬船等の船舶	収集車		運搬車	運搬船等の船舶	収集車		運搬車	運搬船等の船舶	
	バキューム車	その他			バキューム車	その他			バキューム車	その他			
台数	10	0	5	0	80	11	19	2	530	26	25	2	
積載量	18	0	44	0	338	34	134	52	2,032	128	160	45	2,985

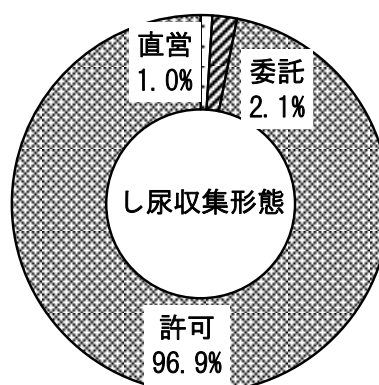
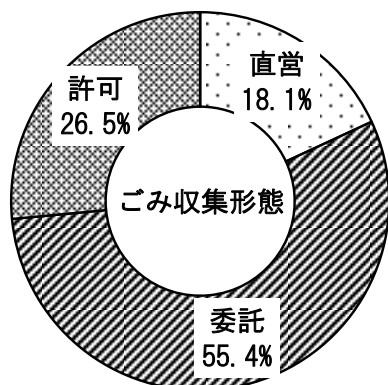
(7) 収集形態

ごみの収集量は 538,541 t / 年 (令和2年度比: 1.4%減少)、し尿 (浄化槽汚泥を含む) の収集量は 575,867 kℓ / 年 (令和2年度比: 2.7%減少) です。

形態別のごみの収集量は、直営が 97,401 t / 年 (令和2年度比: 23.9%減少)、委託が 298,309 t / 年 (令和2年度比: 7.6%増加)、許可業者によるものが 142,831 t / 年 (令和2年度比: 1.4%増加) です。

形態別のし尿の収集量は、直営が 5,665 kℓ / 年 (令和2年度比: 5.0%減少)、委託が 12,029 kℓ / 年 (令和2年度比: 6.9%減少)、許可業者によるものが 558,173 kℓ / 年 (令和2年度比: 2.6%減少) です。

区 分			収 集 量 ごみ: (t / 年) し尿: (kℓ / 年)	構 成 (%)	前年度比 (%)
ご み	市町・組合によるもの	直 営	97,401	18.1	-23.9
		委 託	298,309	55.4	+7.6
		小 計	395,710	73.5	-2.4
	許可業者によるもの		142,831	26.5	+1.4
	計		538,541	100.0	-1.4
	災害廃棄物		0	0.0	前年度実績なし
	合 計		538,541	100.0	-1.4
し 尿	市町・組合によるもの	直 営	5,665	1.0	-5.0
		委 託	12,029	2.1	-6.9
		小 計	17,694	3.1	-6.3
	許可業者によるもの		558,173	96.9	-2.6
	合 計		575,867	100.0	-2.7



(8) 処理形態

令和3年度におけるごみの処理量は、601,405 t / 年（令和2年度比：1.9%減少）、し尿（浄化槽汚泥を含む）の処理量は575,867 kℓ / 年（令和2年度比：2.7%減少）です。

ごみの形態別処理量としては、直接焼却処理量は502,176 t / 年（令和2年度比：1.2%減少）、粗大ごみ処理量は26,753 t / 年（令和2年度比：7.7%減少）、堆肥化処理量は505 t / 年（令和2年度比：10.5%減少）、燃料化処理量は5,755 t / 年（令和2年度比：38.7%減少）、その他資源化等処理量は31,495 t / 年（令和2年度比：4.0%減少）、その他処理量は1,999 t / 年（令和2年度比：114.9%増加）、直接資源化量は26,608 t / 年（令和2年度比：0.8%減少）、直接埋立量は6,124 t / 年（令和2年度比：19.7%増加）です。また、自家処理量は349 t / 年（令和2年度比：1.2%増加）です。

し尿の形態別処理量として、し尿処理施設での処理量は575,867 kℓ / 年（令和2年度比：2.7%減少）です。

区 分		処理量		構 成 (%)	前年度比 (%)
		ごみ：(t/年)	し尿：(kl/年)		
ご み	処理施設による 処 理 量※	直接焼却	502,176	83.5	-1.2
		粗大ごみ処理	26,753	4.4	-7.7
		堆肥化	505	0.1	-10.5
		飼料化	0	0.0	前年度実績なし
		メタン化	0	0.0	前年度実績なし
		燃料化	5,755	1.0	-38.7
		その他資源化等	31,495	5.2	-4.0
		そ の 他	1,999	0.3	+114.9
		直接資源化	26,608	4.4	-0.8
		直接埋立	6,124	1.0	+19.7
		小 計	601,405	99.9	-1.9
	自 家 処 理	349	0.1	+1.2	
	計	601,764	100.0	-1.9	
し 尿	処理施設による 処 理 量	し尿処理	575,867	100.00	-2.7
		ごみ堆肥化	0	0.0	前年度実績なし
		メタン化	0	0.0	前年度実績なし
		下水道投入	0	0.0	前年度実績なし
		農地還元	0	0.0	前年度実績なし
		そ の 他	0	0.0	前年度実績なし
		小 計	575,867	100.0	-2.7
	自 家 処 理	0	0.0	前年度実績なし	
計	575,867	100.0	-2.7		

※施設での処理量を計上。

2 ごみ処理

(1) ごみ処理

ごみ処理の計画処理区域は県内全域となっており、計画収集区域内人口のうち計画収集人口は1,785,633人です。

ごみ総排出量は、611,390 t / 年で前年度比1.7%減少しています。このうち処理施設で601,415 t / 年(98.4%)処理されており、残りの大部分の9,947 t / 年(1.6%)が集団回収されています。

処理施設で処理されるもののうち、焼却施設等で処理、再資源化される量(埋立以外)は595,281 t / 年で全体の99.0%を占めています。

一方、直接埋立量は6,124 t / 年で前年度比19.7%の増加、集団回収量は9,947 t / 年で前年度比10.0%の減少です。

自家処理量は、349 t / 年であり、前年度比1.2%の増加です。

また、資源化率は20.0%となり、昨年度と比べ0.5%減少しました。

ごみの排出量の推移をみると、総排出量は減少傾向が続いています。今後もより一層、ごみの再資源化と併せ、住民と一体となった減量化に向けた取組を推進していく必要があります。

市町別に一人一日あたりのごみの排出量を比べると、各市町間の格差は大きい状態が続いています。

ごみの発生量についても地域格差が見られることから、管内の状況を十分把握し、将来にわたり安定した適正な処理ができるよう、地域特性に十分配慮した一般廃棄物処理計画の策定や3Rの推進について一層努めていくことが必要です。

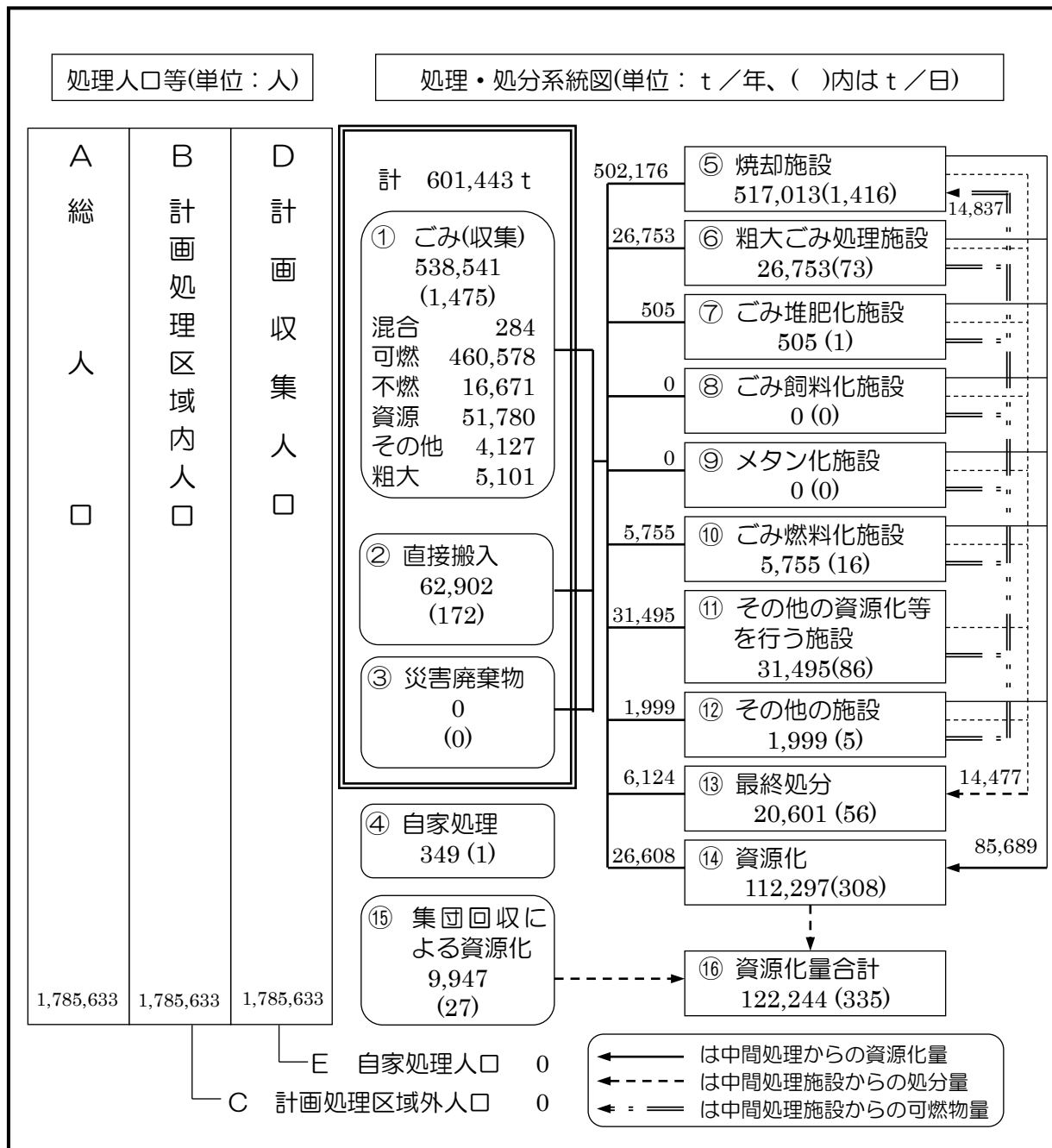
ごみ処理全体の維持管理費等の経費は、24,675,656千円であり、1tあたりの処理に要する経費は41,030円(24,675,656千円÷601,415t)となり、令和2年度と比較して510円/t高くなりました。

(2) ごみ処理の状況

項目		数値	単位		
計画収集人口等	計画収集区域内面積		5,774.47	km ²	
	計画収集区域内人口		1,785,633	人	
	計画収集人口		1,785,633	人	
	自家処理人口		0	人	
収集形態別内訳	収集ごみ	市町・組合によるもの	直 営	97,401	t/年
			委 託	298,309	t/年
			小 計	395,710	t/年
		許可業者によるもの		142,831	t/年
		計		538,541	t/年
		直接搬入ごみ		62,902	t/年
		災害廃棄物		0	t/年
		合 計		601,443	t/年
処理内訳	処理形態別内訳	直接焼却		502,176	t/年
		粗大ごみ処理		26,753	t/年
		堆肥化		505	t/年
		飼料化		0	t/年
		メタン化		0	t/年
		燃料化		5,755	t/年
		その他資源化等		31,495	t/年
		そ の 他		1,999	t/年
		直接資源化		26,608	t/年
		直接埋立		6,124	t/年
		小 計		601,415	t/年
集 団 回 収 量			9,947	t/年	
総 排 出 量			611,390	t/年	
自 家 処 理 量			349	t/年	
総 排 出 量 (参考)			601,792	t/年	

※「総排出量(参考)」＝「収集ごみ量」＋「直接搬入ごみ量」＋「自家処理量」＋「災害廃棄物」

(3) ごみ処理のフロー図



【三重県】

- 計画収集区域率 B/A=100%
- 計画収集率 D/A=100%
- 計画収集量 ①=538,541 t/年
- 計画処理量 ①+②+③=601,443 t/年
- 総排出量 ①+②+③+⑮=611,390 t/年
- 1人1日あたりのごみ排出量 (①+②+③+⑮) × 10⁶ / (B × 365) = 938 g/人・日
- 資源化率 ⑯ / (①+②+③+⑮) = 20.0%
- 再利用率 (⑯ - (⑮+⑩からの資源化量+⑤からの資源化量)) / (①+②+③) = 12.2%
- 減量処理率 (①+②+③-⑬) / (①+②+③) = 96.6%

【全国】※災害廃棄物を除く。(出典：日本の廃棄物処理 令和2年度版)

- 総排出量 4,167 万 t/年
- 計画処理量 4,003 万 t/年
- 1人1日あたりのごみ排出量 901 g/人・日
- 資源化率 20.0%
- 減量処理率 99.1%

※再利用率 (⑯-⑮)-(溶融スラグ+固形燃料+セメント原料+山元還元) / (①+②+③)

(4) ごみ処理形態の推移

項目 / 年度	単位	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
総人口	人	1,785,633	1,800,585	1,812,396	1,820,731	1,829,745
計画処理区域内人口	人	1,785,633	1,800,585	1,812,396	1,820,731	1,829,745
計画収集量	t/年	538,541	546,136	552,665	553,688	556,704
直接搬入量	t/年	62,902	65,095	61,319	60,052	56,297
集団回収量	t/年	9,947	11,051	14,228	14,875	16,771
災害廃棄物	t/年	0	0	91	0	1,449
ごみ総排出量	t/年	611,390	622,282	628,303	629,059	631,221
一人一日あたりごみ排出量	g/人・日	938	947	947	947	945
自家処理量	t/年	349	345	342	330	335
ごみ総排出量(参考)	t/年	601,793	611,576	614,417	614,070	614,785
一人一日あたりごみ排出量(参考)	g/人・日	923	931	926	924	921
直接焼却量	t/年	502,176	508,190	479,737	438,992	435,551
直接資源化量	t/年	26,608	26,825	26,421	27,861	28,574
直接埋立量	t/年	6,124	5,116	6,737	10,409	7,572
堆肥化量	t/年	505	564	648	1,385	1,309
その他中間処理量	t/年	66,002	72,108	100,924	141,178	141,342
計	t/年	601,415	612,803	614,467	619,825	614,348
最終処分量	t/年	20,601	19,467	22,015	24,551	21,807
生活系ごみ	t/年	440,211	450,306	441,152	439,409	435,267
事業系ごみ	t/年	161,232	160,925	172,832	174,331	177,734
資源化率	%	20.0	20.5	23.1	26.7	27.3
再利用率	%	12.2	12.0	11.7	12.3	12.4
項目 / 年度	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
総人口	人	1,834,621	1,836,741	1,827,595	1,833,056	1,851,625
計画処理区域内人口	人	1,834,621	1,836,741	1,827,595	1,833,056	1,851,625
計画収集量	t/年	556,872	562,951	571,059	568,588	572,015
直接搬入量	t/年	61,784	61,187	56,798	65,356	62,857
集団回収量	t/年	17,737	20,618	23,044	25,424	24,630
災害廃棄物	t/年	0	22	0	63	2,942
ごみ総排出量	t/年	636,393	644,778	650,901	659,431	662,444
一人一日あたりごみ排出量	g/人・日	950	959	976	986	980
自家処理量	t/年	334	329	329	376	406
ごみ総排出量(参考)	t/年	618,990	624,489	628,186	634,383	638,220
一人一日あたりごみ排出量(参考)	g/人・日	924	929	942	948	976
直接焼却量	t/年	439,336	424,243	421,237	412,954	414,512
直接資源化量	t/年	30,466	32,890	35,755	40,827	47,889
直接埋立量	t/年	6,443	17,756	19,429	27,242	20,076
堆肥化量	t/年	1,289	1,350	1,391	1,438	1,488
その他中間処理量	t/年	140,462	147,920	150,045	151,546	153,849
計	t/年	617,996	624,159	627,857	634,007	637,814
最終処分量	t/年	20,963	36,049	37,776	50,042	41,958
生活系ごみ	t/年	439,321	445,144	452,644	452,506	456,747
事業系ごみ	t/年	179,335	178,994	175,213	181,438	178,125
資源化率	%	27.4	28.5	29.7	30.4	30.5
再利用率	%	13.5	14.5	15.1	15.5	15.9

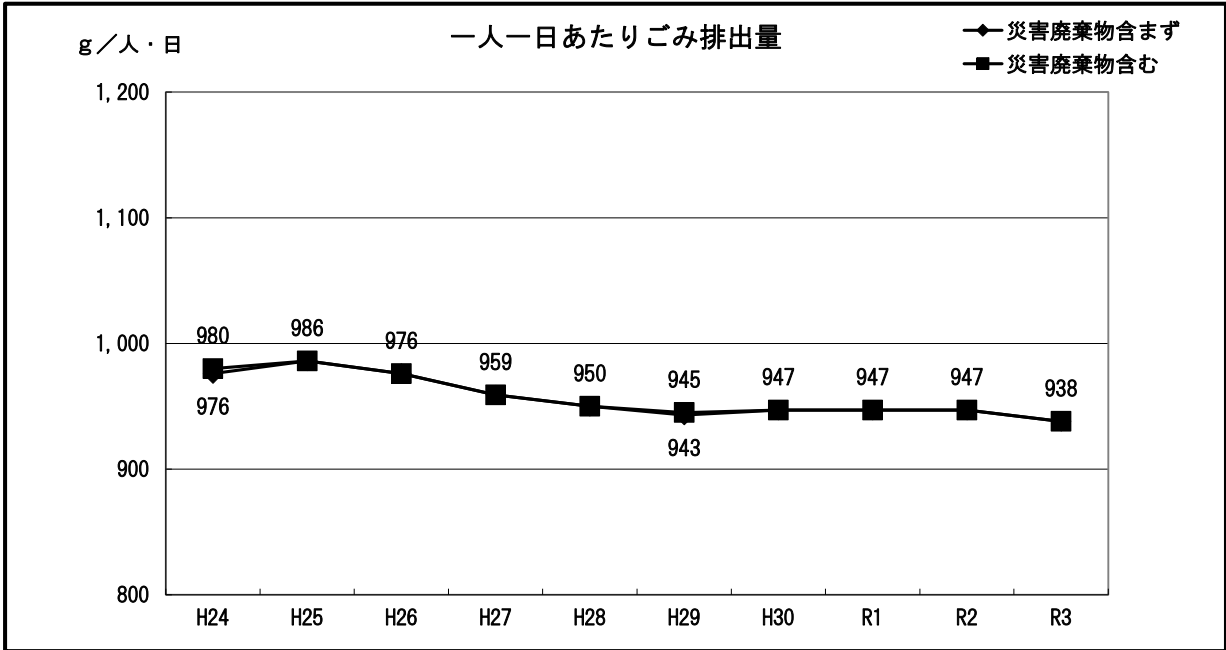
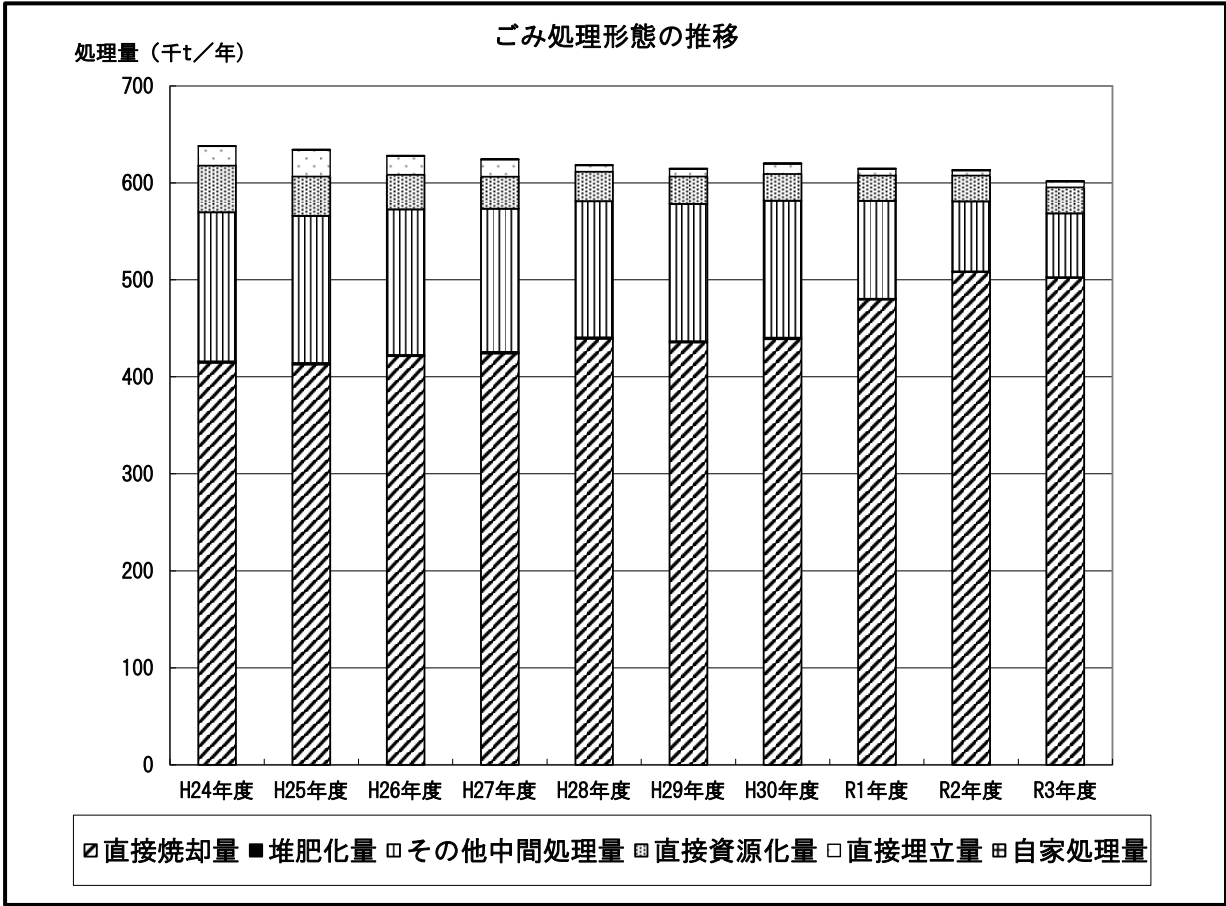
※ 「その他中間処理量」とは、中間処理施設(「焼却施設」、「ごみ堆肥化施設」を除く。)による処理量です。

※ 「生活系ごみ」には、「集団回収量」は含んでいません。

※ 平成23年度実績より、災害廃棄物が別集計となったため、項目を追加しています。

災害廃棄物は、生活系・事業系の区分はありません。

※ 「総排出量(参考)」 = 「収集ごみ量」 + 「直接搬入ごみ量」 + 「自家処理量」 + 「災害廃棄物」

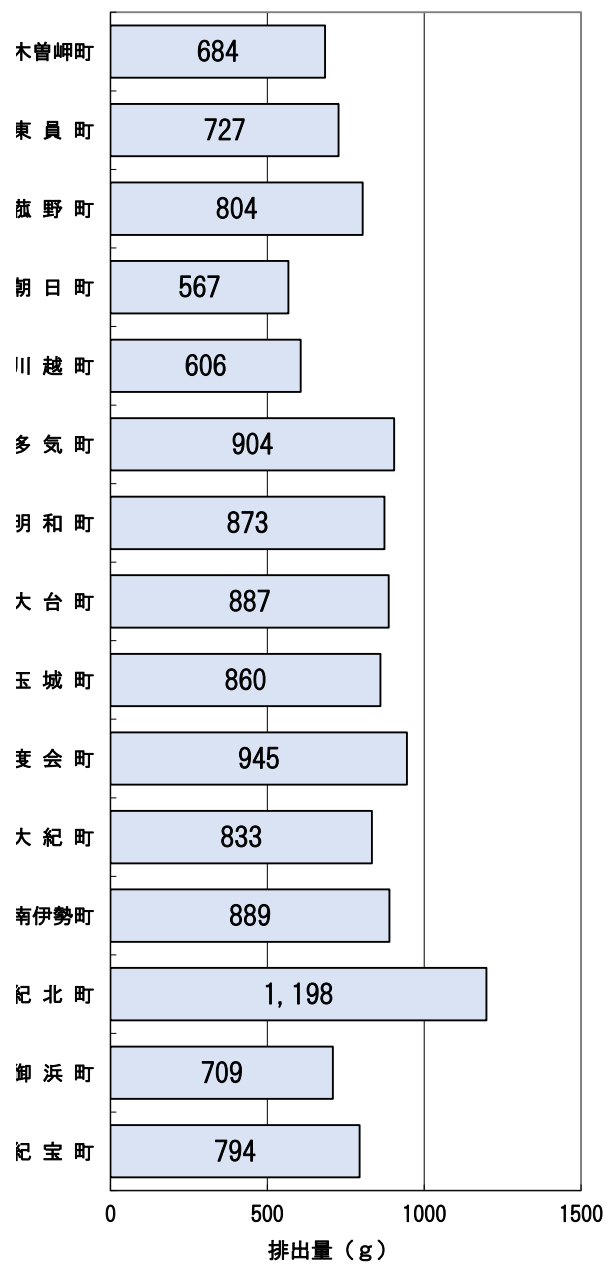
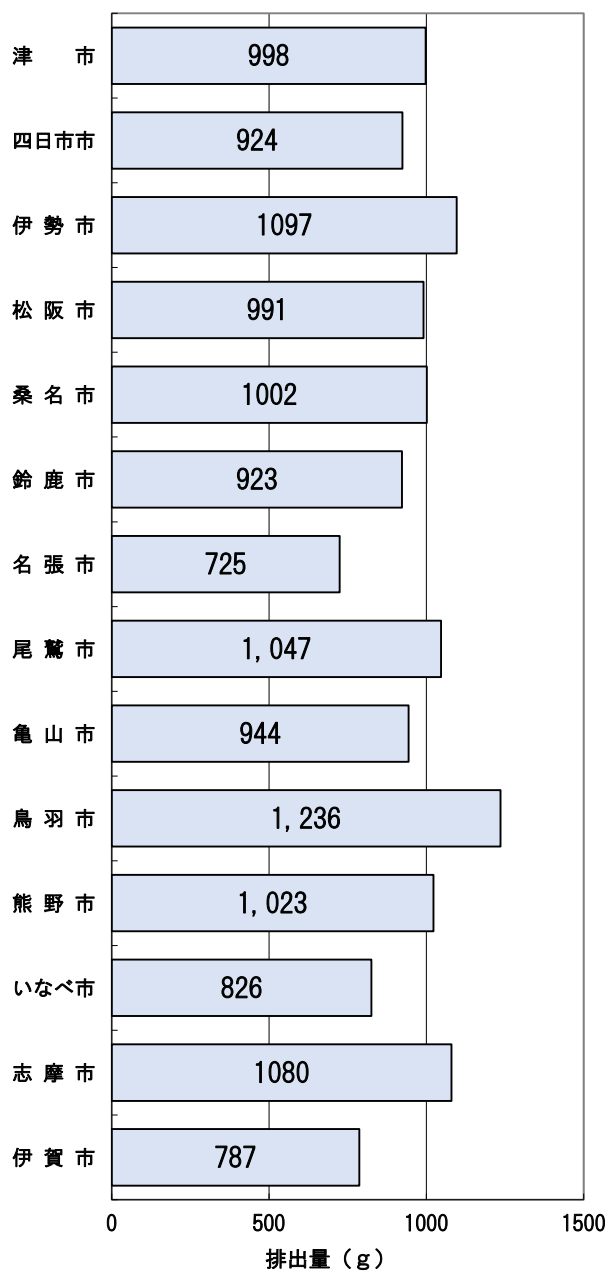


(5) 1人1日あたりのごみ排出量

(g/人・日)

市町名	令和3年度 実績	令和2年度 実績	令和元年度 実績	平成30年度 実績
津市	998	1,018	1,020	1,007
四日市市	924	929	952	948
伊勢市	1,097	1,106	1,121	1,135
松阪市	991	976	984	974
桑名市	1,002	1,032	940	932
鈴鹿市	923	935	944	939
名張市	725	740	730	726
尾鷲市	1,047	1,011	1,041	1,052
亀山市	944	971	941	999
鳥羽市	1,236	1,221	1,383	1,427
熊野市	1,023	1,027	1,055	1,028
いなべ市	826	810	757	755
志摩市	1,080	1,048	1,065	1,045
伊賀市	787	790	786	743
木曾岬町	684	715	686	636
東員町	727	758	746	741
菰野町	804	811	805	793
朝日町	567	554	533	528
川越町	606	607	586	591
多気町	904	934	1,065	1,652
明和町	873	858	855	887
大台町	887	885	886	921
玉城町	860	856	885	853
度会町	945	956	823	817
大紀町	833	821	833	853
南伊勢町	889	996	995	991
紀北町	1,198	1,224	1,214	1,241
御浜町	709	708	708	706
紀宝町	794	817	889	801
県平均	938	947	947	947

【1人1日あたりのごみ排出量】



3 し尿処理

(1) し尿処理

し尿処理の計画処理区域は県内全域になっており、計画処理区域内人口は1,785,633人であり、そのうち水洗化人口は、1,696,932人(95.0%)、非水洗化人口は88,701人(5.0%)です。

水洗化人口の内訳は、公共下水道人口968,332人(57.1%)、浄化槽人口644,966人(38.0%)、集落排水施設等人口80,269人(4.7%)コミュニティ・プラント人口3,365人(0.2%)です。また、非水洗化人口のうち計画収集人口は88,701人(100.0%)、自家処理人口は0人(0.0%)です。

今年度より集落排水施設等が追加されたこともあり、令和2年度と比べると、水洗化人口では下水道人口が10,571人減少、コミュニティ・プラント人口が20人減少、浄化槽人口が76,737人減少しています。

なお、非水洗化人口のうち、計画収集人口は、7,893人減少しています。

し尿の計画収集量は、し尿が90,964kℓ/年(15.8%)、浄化槽汚泥が484,903kℓ/年(84.2%)で収集総量は575,867kℓ/年です。また、自家処理量は、0kℓ/年です。

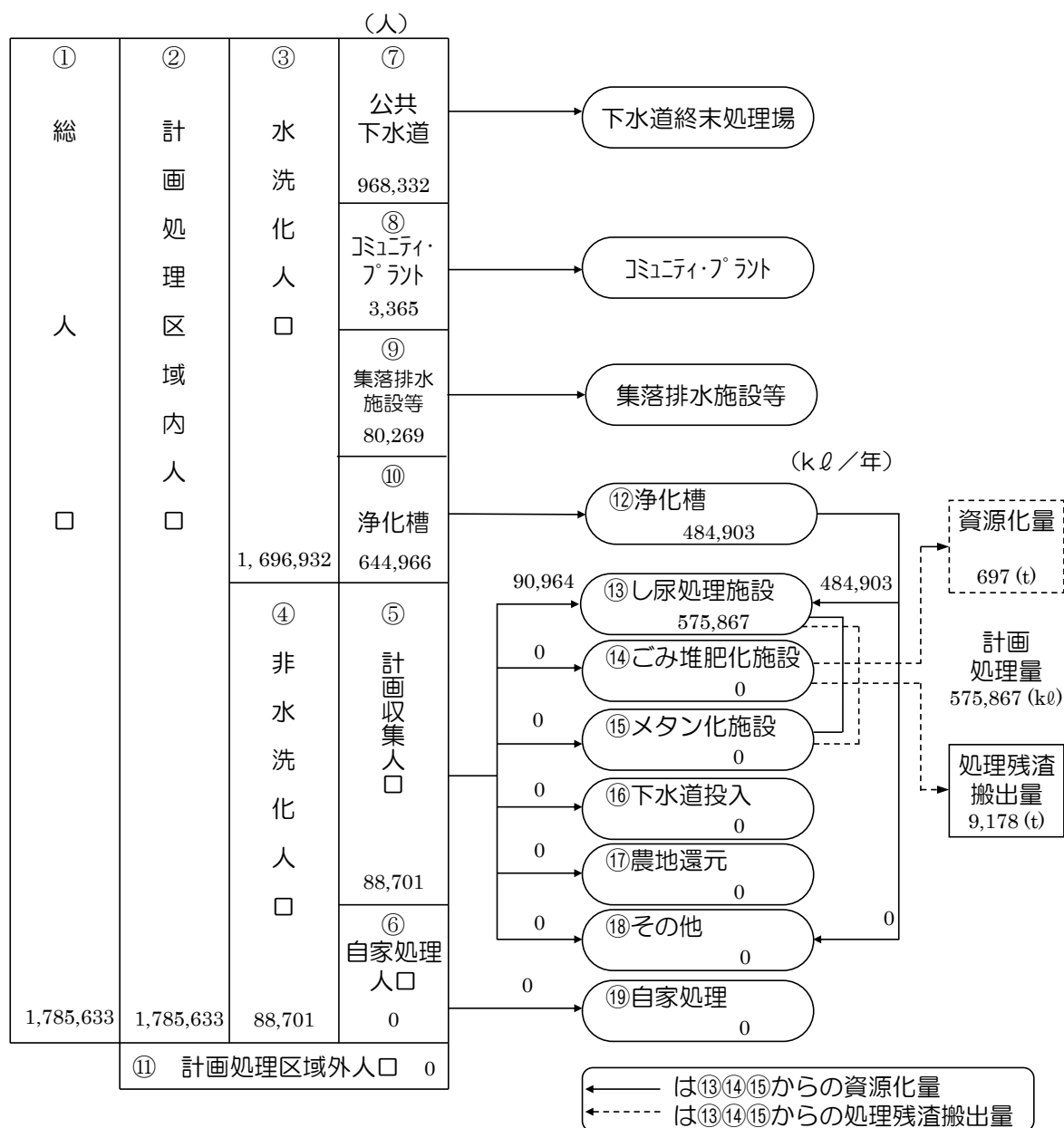
令和2年度と比べると、計画収集総量は16,127kℓ/年減少し、自家処理量は増減がありませんでした。

し尿処理全体の維持管理費等の経費は、4,782,131千円であり、1kℓあたりの処理に要する経費は8,304円(4,782,131千円÷575,867kℓ)となり、令和2年度と比較して552円/kℓ高くなりました。

(2) し尿処理の状況

項目		数値	単位		
計画 収集 人口 等	計画収集区域内面積		5,774.47	km ²	
	計画収集区域内人口		1,785,633	人	
	水洗化 人口	公共下水道人口		968,332	人
		コミュニティ・プラント人口		3,365	人
		集落排水施設等人口		80,269	人
		浄化槽人口		644,966	人
		内 訳	単 独 浄 化 槽 人 口	157,350	人
			合 併 浄 化 槽 人 口	483,887	人
			そ の 他 浄 化 槽 人 口	3,729	人
		水洗化人口 計		1,696,932	人
	非水洗化 人口	計画収集人口		88,701	人
自家処理人口		0	人		
非水洗化人口 計		88,701	人		
収集 形態 別 内 訳	市町・組合によるもの	直 営	5,665	kℓ / 年	
		委 託	23,052	kℓ / 年	
		小 計	28,717	kℓ / 年	
	許可業者によるもの		547,150	kℓ / 年	
	計		575,867	kℓ / 年	
種 類 別 内 訳	し尿		90,964	kℓ / 年	
	浄化槽汚泥		484,903	kℓ / 年	
	計		575,867	kℓ / 年	
処 理 内 訳	処理形態別内訳	し尿処理施設	575,867	kℓ / 年	
		ごみ堆肥化施設	0	kℓ / 年	
		メタン化施設	0	kℓ / 年	
		下水道投入	0	kℓ / 年	
		農地還元	0	kℓ / 年	
		そ の 他	0	kℓ / 年	
		小 計	575,867	kℓ / 年	
自 家 処 理 量		0	kℓ / 年		
総 排 出 量		575,867	kℓ / 年		

(3) し尿処理のフロー図



- ・ 計画処理率 (②/①) = 100% (人口ベース)
- ・ 水洗化率 (③/①) = 95.0%
 - 公共下水道水洗化率 (⑦/①) = 54.2%
 - コミュニティ・プラント水洗化率 (⑧/①) = 0.2%
 - 集落排水施設等水洗化率 (⑨/①) = 4.5%
 - 浄化槽水洗化率 (⑩/①) = 36.1%
- ・ 非水洗化率 (④/①) = 5.0%
 - 総人口における計画収集率 (⑤/①) = 5.0%
 - 非水洗化人口における計画収集率 (⑤/④) = 100.0%
 - 総人口における自家処理率 (⑥/①) = 0.0%
 - 非水洗化人口における自家処理率 (⑥/④) = 0.0%

(4) し尿処理の内訳

処 理 内 訳

施設数と処理能力

(収集し尿処理内訳比率)

し尿処理施設
575,867
kℓ /年
100.0%

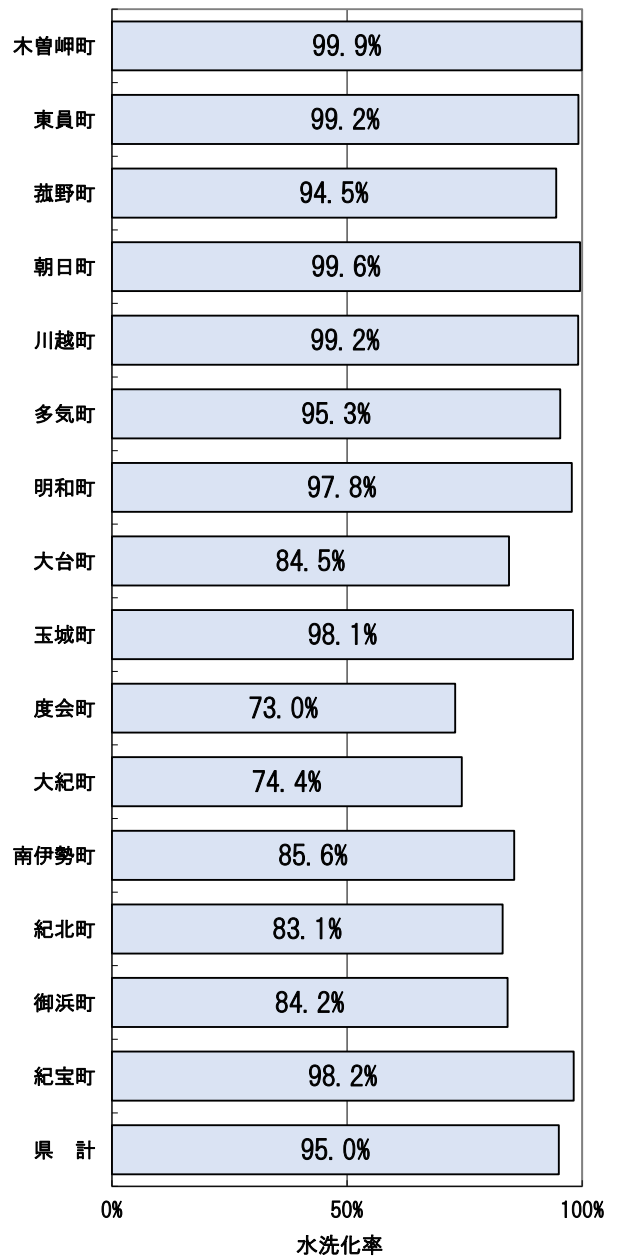
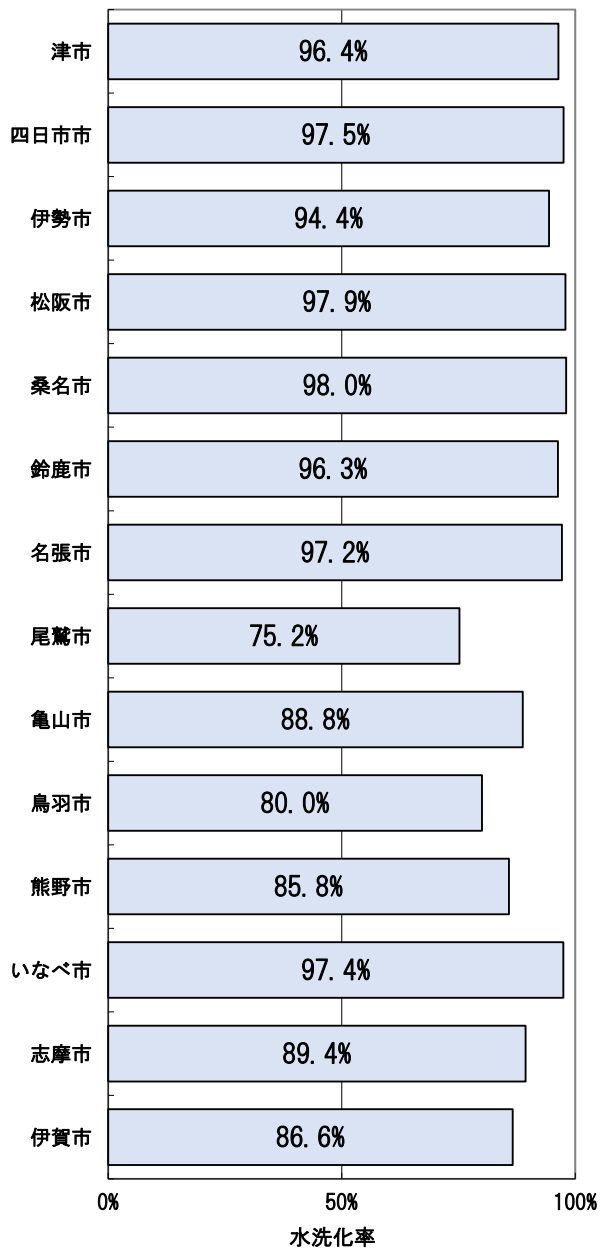
施設種別	施設数	公称能力 (kℓ /日)
嫌気性処理方式	0	0
好気性処理方式	0	0
標準脱窒素方式	4	653
高負荷脱窒素方式	10	1,517
膜分離方式	9	982
下水投入方式	0	0
計	15	2,205

※ 令和3年度末現在において新設（建設中）、休止、廃止の施設を除く。

※ 施設数、処理能力は施設種別ごとに記載し、計は実数の施設数、処理能力を記載。

- ・ 計画処理量（含む浄化槽汚泥） $(13) + (14) + (15) + (16) + (17) + (18) = 575,867 \text{ kℓ /年} \dots\dots a$
- ・ 総処理量（計画処理量＋自家処理） $(13) + (14) + (15) + (16) + (17) + (18) + (19) = 575,867 \text{ kℓ /年} \dots b$
- ・ し尿処理施設及び下水道投入による処理率
 $(13) + (16) / a = 100.0\%$
- ・ 1人1日あたりのし尿計画処理量
 $((a - (12)) \times 10^3) / ((5) \times 365) = 2.81 \text{ ℓ /人・日}$
- ・ 1人1日あたりのし尿排出量
 $((b - (12)) \times 10^3) / ((4) \times 365) = 2.81 \text{ ℓ /人・日}$
- ・ 1人1日あたりの浄化槽汚泥計画処理量
 $(12 \times 10^3) / ((8) + (9) + (10)) \times 365 = 1.82 \text{ ℓ /人・日}$
- ・ 1人1日あたりの浄化槽汚泥排出量
 $(12 \times 10^3) / ((8) + (9) + (10)) \times 365 = 1.82 \text{ ℓ /人・日}$
- ・ 1人1日あたりのし尿及び浄化槽汚泥排出量
 $(b \times 10^3) / ((4) + (8) + (9) + (10)) \times 365 = 1.93 \text{ ℓ /人・日}$

(5) 水洗化率



(6) し尿処理形態の推移

項目/年度	単位	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
計画処理区域内人口	人	1,785,633	1,800,585	1,812,396	1,820,731	1,829,745
水洗化人口	人	1,696,932	1,703,991	1,711,468	1,708,939	1,728,767
公共下水道	人	968,332	978,903	959,896	966,920	940,787
コミュニティ・プラント	人	3,365	3,385	3,389	3,065	3,369
集落排水施設等	人	80,269	-	-	-	-
浄化槽	人	644,966	721,703	748,183	738,954	784,611
非水洗化人口	人	88,701	96,594	100,928	111,792	100,978
し尿処理施設	kℓ/年	575,867	591,994	603,744	614,904	613,535
下水道投入	kℓ/年	0	0	0	0	0
その他	kℓ/年	0	0	0	115	154
計(a)	kℓ/年	575,867	591,994	603,744	615,019	613,689
自家処理量(b)	kℓ/年	0	0	0	0	0
計画処理区域内の総処理量(a)+(b)	kℓ/年	575,867	591,994	603,744	615,019	613,689
項目/年度	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
計画処理区域内人口	人	1,834,621	1,836,741	1,827,595	1,833,056	1,851,625
水洗化人口	人	1,721,013	1,716,778	1,698,196	1,694,666	1,677,922
公共下水道	892,401	892,401	879,245	835,503	831,930	819,415
コミュニティ・プラント	3,311	3,311	3,332	7,166	3,340	3,390
集落排水施設等	人	-	-	-	-	-
浄化槽	825,301	825,301	834,201	855,527	859,396	855,117
非水洗化人口	人	113,608	119,963	129,399	138,390	173,703
し尿処理施設	kℓ/年	620,050	614,271	624,576	629,269	639,235
下水道投入	kℓ/年	0	9,142	9,413	9,552	10,085
その他	kℓ/年	145	162	163	163	137
計(a)	kℓ/年	620,195	623,575	634,152	638,984	649,457
自家処理量(b)	kℓ/年	0	0	0	3	3
計画処理区域内の総処理量(a)+(b)	kℓ/年	620,195	623,575	634,152	638,987	649,460

